

化学生物総合管理学会 第12回学術総会

「感染症対策における現場からの意見」

日時：2015年9月29日（火） 12:00～18:00

会場：お茶の水女子大学 理学部3号館 701室

（東京都文京区大塚2-1-1）

東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分、東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
会場アクセスは、<http://www.ocha.ac.jp/access/index.html> をご覧ください（南門からの入構が便利です）。

《開催案内》

最近、中東呼吸器症候群(MERS)などの話題が身近に持ちあがっている中、今年度の学術総会では、企画テーマとして「感染症対策における現場からの意見」を設定し、国際的な広がりを見せる感染症に対する地方自治体における現場での取り組みや課題を東京都医学総合研究所、茨城県日立保健所、川崎市健康安全研究所から講師をお招きして、講演を行う。

また、当学会では、化学物質や生物などの総合管理の発展に資する活動及びそれらに係る教育の発展に資する活動を奨励する制度を設けており、学術総会において奨励賞を伝達するとともに、奨励賞受賞記念講演を行う。田部井豊氏に奨励賞を授与し、農業と生物学の接点についての講演を行う。

併せて、一般発表も行う。多数の方々の発表と参加を期待する。

《プログラム概要》

開会挨拶

奨励賞伝達式

奨励賞受賞記念講演 農業生物資源研究所遺伝子組換え研究推進室

田部井 豊

企画テーマ「感染症対策における現場からの意見」

（座長）渡邊 治雄（国立感染症研究所 前所長）

（講演者）前田 秀雄（東京都医学総合研究所 理事長）

土井 幹雄（茨城県日立保健所 所長）

岡部 信彦（川崎市健康安全研究所 所長）

一般発表

プログラム詳細は次ページ参照、ホームページ<http://www.cbims.net/> から第12回学術総会も参照下さい。

《参加方法》

★参加登録[事前登録制]：学会の会員以外の方も参加歓迎

★参加希望の方は、①参加者氏名（フリガナ）、②所属（勤務先等）、③懇親意見交換会参加有無（参加費：2,000円（当日懇親会場で徴収））を明記のうえ、E-mailにてお申し込み下さい。

★参加費：無料（会員）、1,000円（非会員）（銀行振込）（参加申し込みとともに、お振込下さい）

振込先 みずほ銀行飯田橋支店、普通口座 2329303、口座名 特定非営利活動法人 化学生物総合管理学会
（※振込の際は、必ず参加者カナ氏名を振込み人名義として下さい。恐れ入りますが、振込手数料はご負担をお願いします。なお、振込時のご利用明細票を持って領収書に代えさせていただきます。）

振込の確認が出来次第、メールにて参加証をお送りいたします。なお、出欠にかかわらず、一度振込された参加費の返金はいりませんので、予めご了承ください。）

化学生物総合管理学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター内
(TEL) 03-5978-5096 (E-mail) kagakus*cbims.net (*を@に直して送信して下さい)

■ プログラム ■

時間	議題・演題	発表者（敬称略）・所属
12:00	開会挨拶	増田 優 化学生物総合管理学会 会長
12:00～12:10	奨励賞伝達式	田部井 豊
12:10～13:10	奨励賞受賞記念講演 農業と生物学の接点を知ろう – 科学リテラシーの向上に向けて –	田部井 豊 農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究推進室
13:10～13:35	一般発表	
13:10～13:35	アメリカのTSCA修正と日本の化審法改正の比較	星川 欣孝 ケミカルリスク研究所
13:35～13:45	休憩	
13:45～	企画テーマ「感染症対策における現場からの意見」	
13:45～13:55	主旨説明	渡邊 治雄 国立感染症研究所 前所長
13:55～14:55	国際化を踏まえた大都市自治体の感染症対策	前田 秀雄 東京都医学総合研究所 理事長
14:55～15:55	感染症対策から垣間見える地方都市の現状	土井 幹雄 茨城県日立保健所 所長
15:55～16:00	休憩	
16:00～17:00	地域における感染症対策 – 地方衛生研究所より	岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長
17:00～18:00	質疑および討論	
18:00	閉会挨拶	
18:00～20:00	懇親意見交換会（会費制）	

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。